

理科、校内学習

「ツルレイシの観察」

中華人民共和国・北京日本人学校


I 前提

課題と目標

- » 日々のツルレイシの生長をカメラで撮影し、ツルレイシのアルバムを作りどのように生長していったのかを後日確認することができるようになる。
- » ツルレイシの画像を OneNote に挿入し、タッチペンを使って気づいたことを直接書いていくことができる。

2 実践の内容

活用した ICT ツール

- » iPad
- » Microsoft OneNote
- »  カメラアプリ

具体的な活用方法

1. 今までのツルレイシの生長を確認しよう。

- » 日々撮りためていたツルレイシの写真を見返すことで、今までの生長の確認をする。
- » 今日使用するワークシートのデータを各児童に配布する。

2. 今日のツルレイシを観察しよう。

- » 学校の栽培場所に行って、ツルレイシの写真を撮る。
その写真をワークシートに張り付けて、写真に直接気づいたことや感じたことをメモしておく。
- » 教室に帰って落ち着いてワークシートにもっと詳しくまとめたり、どのように発表すればよいか考えたりしておく。



3. 発表をしよう。

- » まずは班で iPad を見ながら発表を行う。
次に、班代表の発表をプロジェクターに映して全体で発表を行う。

4. 今日のまとめをしよう。

- » 日々のツルレイシアルバムに今日の写真を加えて、余分な写真を消去して整理する。
- » 前回観察した時と比べて、どのように変化したのかを理解する。

3 成果

ICT ツールを活用したことでできるようになったこと

- » 写真を撮ることは児童にとっても容易であり、毎日観察をすることができた。
- » 写真を後で見直すことができ、生長の様子がいつでも確認できる。 前回の学習の内容がすぐに提示することができる。
- » 写真に直接書き込むことで、発表を聞いている児童にとっても見やすく、わかりやすい。
- » 児童のノートを OneNote にすることや直接データを配布することで、紙やファイルを使わずに学習することができる。
- » プロジェクターに接続することで、児童全員で共有することができ、iPad を操作しながらの発表も可能になる。